

令和 元年 5月23日

## ベトナムとのホストタウン登録申請を行います

本市では、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるホストタウン交流について、アクション&レガシープランに掲げる「未来につながる国際都市」を目指し、スイス連邦に続き二国目となるベトナム社会主義共和国とのホストタウン登録申請を行います。

### 記

#### 1 交流相手国：ベトナム社会主義共和国

#### 2 選定理由

(1) ベトナムサッカー代表チームの事前合宿の実施について合意を得たこと。

①2019年度サッカー女子代表合宿

②2020年度アンダー世代（U-19）代表合宿

③出場権を獲得した場合のオリンピック代表の事前合宿

(2) これまで良好な関係を築いていること。

(3) 本市に在住のベトナム人は285人で、本市在住外国人の15%を占め、過去5年で6倍に増え急激にその数を伸ばしていること。

(4) 交流を通じ、地域活性化やインバウンドの推進、交流人口の拡大が図れること。

#### 3 本取り組みを通じ創出するレガシー

本市とベトナムの交流基盤の更なる強化を図るとともに、交流をきっかけとした地域活性化やインバウンドの推進、スポーツ・文化・産業の振興、復興の情報発信と風評払拭、並びに活力あふれるまちづくりと交流人口の拡大を図ります。

#### 4 交流計画の概要

(1) 大会開催前まで

・市民がベトナム文化に触れる機会を創出

「(仮称) ベトナムフェスティバル in ふくしま」の開催

・本年7月下旬にサッカー女子代表合宿の受け入れ及び交流事業の実施

(2) 大会期間中

・ライブサイトなどによりベトナム選手を応援

(3) 大会終了後

・東京2020大会に出場した選手等を本市に招待

・アンダー世代（U19）のサッカー代表合宿の受け入れ及び交流事業の実施

・在日ベトナム大使館や民間団体と連携し、イベントなどを通じ相互交流を図る

※6月1日・2日に開催の東北絆まつりでは、在日ベトナム大使館の要望を受け、東京オリンピック・パラリンピック福島市推進室ブースにおいてベトナム料理を提供します。

#### 5 登録スケジュール

5月末日 ホストタウン登録申請 受付締切

6月末日 ホストタウン登録決定

#### 6 その他

スイス連邦とのホストタウン交流につきましては、これまでと同様に相互交流事業や相互理解を図る取り組みを進めます。

担当：東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室  
室次長 丹治典夫、副主幹 丹治聡一郎  
電話 024-563-5660（直通）